# ハンドラベラー

SATO
DCS & Labeling Worldwide

# SP
# 取扱説明書

**株式会社 サトー**
ホームページアドレス http://www.sato.co.jp
〒153-0064 東京都目黒区下目黒１丁目７番１号
ナレッジプラザ

お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-090310

QC0290403
初版 2003年７月
第４版 2012年11月


## 1 各部の名称



## 3 印字の選択方法

① 見出し窓から文字と見出し矢印を見ながら目的の桁まで、印字回転ツマミを引き出してください。
② 印字ツマミを回転させて、目的の文字を選んでください。
③ 印字選択が終わったら、ツマミは元の位置（押し入ってる状態）に戻してください。

## ■ご使用上の注意

① ハンドラベラーの主要部品は、強化プラスチック製の精密部品で構成されていますので、落下させたりほうり投げたりしないでください。
② ハンドラベラーは軽量化のため、主要部分にプラスチックを多用していますので、高温にさらすことは避けてください。
③ ラベルはサトーの純正® ハンドラベル®をご使用ください。
④ インキローラーは必ず SATO® の表示のあるインキローラーをご使用ください。
故障の原因となります。
⑤ 軟質の塩化ビニール製品や木製品に、直接印字されたラベルを貼ると、インキが転写する場合があります。万一インキが商品に転写しても責任は負いかねますのでご注意ください。

## ■ハンドラベラーのお手入れ方法

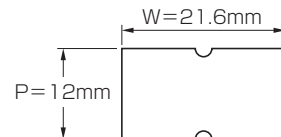
① 長い期間ラベラーをご使用になりますと、ラベルの糊やほこりが付着して、機械の故障の原因になりますので、定期的な清掃が必要です。
② ハンドラベラーの掃除や汚れ落としをする場合、シンナー、トロール等樹脂を溶かす薬品は、絶対に使用しないでください。この場合はベンジンかアルコールを、ご使用になってください。

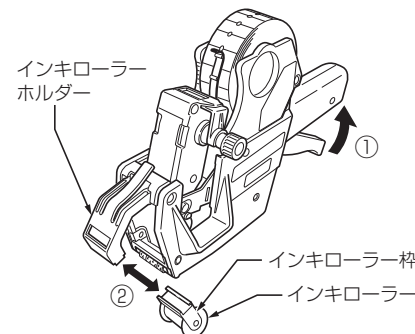
## ■ハンドラベラーの保証期間

通常のご利用で故障が発生した場合、購入日より６ヵ月間は無償修理対応致します。但し落下破損やインキ補充等の不具合は保証対象外となりますのでご注意ください。

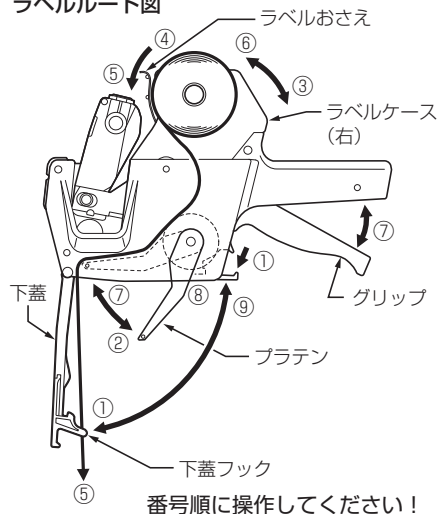
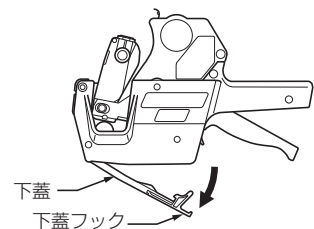
## 2 印字位置の調整方法

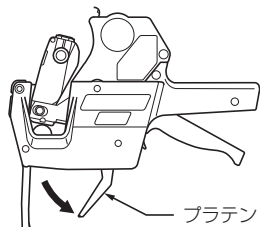
印字の位置が、ラベルに印刷されたロゴ等にかかる場合は、左右の印字固定ネジを＋ドライバーで緩めると長穴の範囲で、印字位置の調整が可能です。

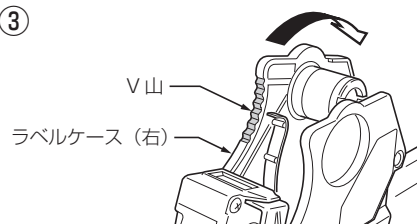
## ■ラベルサイズ（実物大）

## 4 インキローラーの交換方法

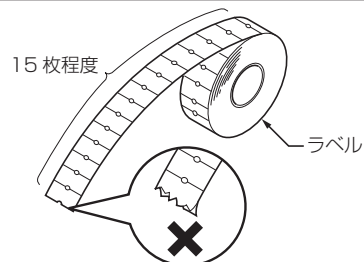
このインキローラーは交換式です。
SATO® の表示がないインキローラーを使用すると故障の原因となります。

① グリップを握ってインキローラーホルダーを前に出してから、つまんでください。
② インキローラー枠ごと図に示す矢印方向にずらして外し交換してください。

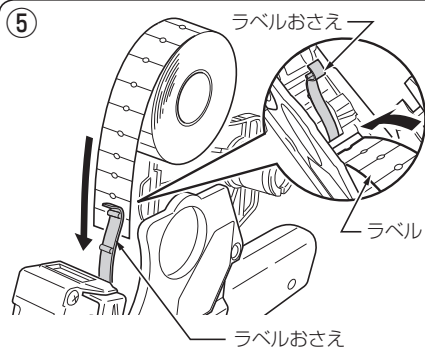
## 5 ラベルセットの通し方①〜⑨

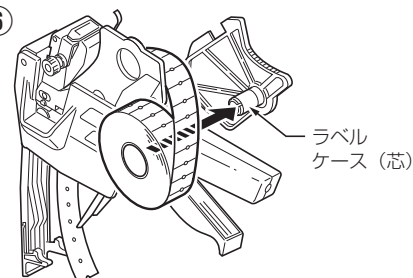
番号順に操作してください！

①

下蓋フックをつまんで下方に曲げる様にしてフックを外し、下蓋を開いてください。

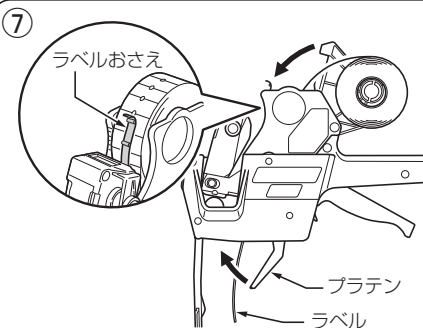
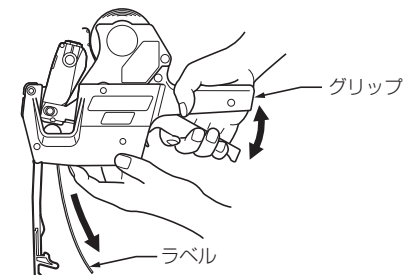
②

プラテンの先端に指先を掛けて、ストッパーに当るまで、矢印の方向にプラテンを開いてください。

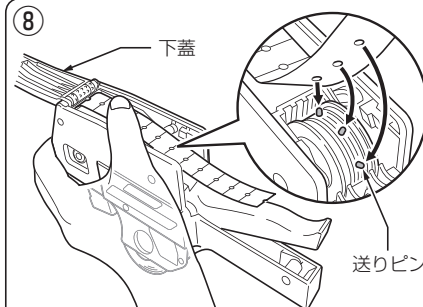
③

ラベルケース（右）の前方V山（ギザギザ）に手を掛けて、矢印（後）方向に開いてください。

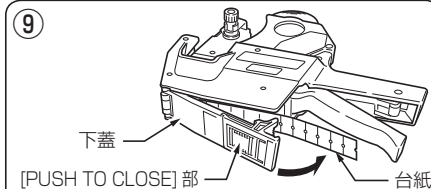
④

ラベル先端から15枚程引き出してください。ラベルの先端は、カット目の所できれいにカットしてください。

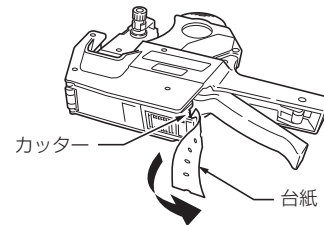
⑤

ラベルルート図のように、ラベルを通してください。
ラベルの向きを確認して、ラベルおさえの内側にラベルを通してください。

⑥

ラベルケース（右）の（保持）芯に、ラベルをセットしてください。

⑦

1) ラベルケースを矢印の方向に閉じてください。
2) プラテンを矢印の方向に閉じてください。

プラテンを押さえたまま、グリップを握って離す操作を2〜3回おこない、ラベルが送り出されることを確認してください。ラベルが送り出されない場合は、もう一度⑤からやり直してください。

⑧

1) ハンドラベラーを逆さにして、ラベルをプラテンの先端から折りかえしてください。
2) ラベルを張った状態で、ラベルの穴を送りピンに合わせてください。

⑨

ラベルと送りピンがズレないように下蓋を閉じてください。
[PUSH TO CLOSE] 部を“カチッ”と音がするまで押してください。
これでラベルセットは完了です。

## ■台紙の切り取り方法

ハンドラベラーの後部にはみ出した余分な台紙は、下蓋後部のカッターにしっかり押し付けながら、切り取ってください。